

氏名	丸岡 弘	部署	理学療法学科	職名	教授
研究分野	内部疾患理学療法学、運動生理学				
学位	博士(学術)、修士(工学)				
学歴	1989年芝浦工業大学、1994年日本大学大学院理工学研究科医療福祉工学専攻博士前期課程、2001年博士(学術)(乙)(日本大学 第5932号)				
経歴	1983年多摩丘陵病院、1984年埼玉県総合リハビリテーションセンター、1993年埼玉県立循環器病センター(仮称)準備事務所、1994年埼玉県立循環器・呼吸器病センター、2000年埼玉県立大学保健医療福祉学部理学療法学科講師、2005年埼玉県立大学保健医療福祉学部理学療法学科助教授、2009年埼玉県立大学保健医療福祉学部理学療法学科教授、2009年埼玉県立大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻教授				
所属学会(役職)	日本理学療法士協会、日本運動療学会、日本心臓リハビリテーション学会(評議員、規約審査部会)、理学療法科学学会、日本臨床生理学会、日本心臓病学会、日本運動生理学会、日本補完代替医療学会				

【2017年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	内部障害理学療法学テキスト第3版 編集	共著	南江堂;P.456	山崎裕司、川俣幹雄、丸岡弘	2017.12
2	内部障害理学療法学テキスト第3版 9.心不全の理学療法	単著	南江堂;P.81-92	丸岡弘	2017.12
(2) 論文					
1	Cardiorespiratory Response during Combined Training with Breathing Resistance and Sustained Physical Exertion	共著	Physical Medicine & Reha Res;2(2);1-5	木戸聡史、Yu W、中島康博、田中敏明、宮坂智哉、白銀聡、丸岡弘、高柳清美	2017.7
2	足関節底背屈運動が血行動態と自律神経系に与える影響	共著	理学療法科学;32(5);P.695-699	秋葉崇、小川明宏、寺山圭一郎、土谷あかり、中川晃一、榎原隆次、丸岡弘	2017.9
(3) 学会発表					
1	虚血モデルマウスにおける血管新生やミトコンドリアから見た運動の影響	共著	第23回日本心臓リハビリテーション学術集会、岐阜市	○丸岡弘、金村尚彦、田中健一、林弘之、善田聡史、小川明宏、石神昭人	2017.7
2	虚血モデルマウスにおける血管新生から見た運動やビタミンC摂取の影響について	共著	日本心臓リハビリテーション学会 第2回関東甲信越支部地方会、松本市	○丸岡弘、金村尚彦、田中健一、林弘之、善田聡史、小川明宏、石神昭人	2017.9
3	Effects of resistance training on Cardio-Ankle Vascular Index and association of muscle mass index	共著	WCPT Congress 2017、Cape town, South Africa	○Ogawa A., Shimizu K., Yamamoto T., Akiba T., Terayama K., Tsuchiya A., Shirai K., Maruoka H.	2017.7
4	外来呼吸リハビリテーションが有効であった超高齢の重症慢性閉塞性肺疾患患者	共著	第54回日本リハビリテーション医学会学術集会、岡山市	○善田督史、馬島徹、服部知洋、清藤晃司、角田亘、稲田晴生、丸岡弘	2017.6
5	高齢心疾患患者のサルコペニアと血管機能の関連性	共著	第23回日本心臓リハビリテーション学術集会、岐阜市	○小川明宏、寺山圭一郎、秋葉崇、土谷あかり、清川甫、中神隆洋、清水一寛、丸岡弘、白井厚治	2017.7

6	急性心筋梗塞患者における低身体活動者の入院期臨床的特徴	共著	第23回日本心臓リハビリテーション学術集会、岐阜市	○岡和博、丸岡弘、富田晴樹、大熊克信、額田俊介、中村智弘、石田岳史	2017.7
7	起立性低血圧症患者に対する足関節底背屈運動の効果	共著	第23回日本心臓リハビリテーション学術集会、岐阜市	○秋葉崇、小川明宏、寺山圭一郎、土谷あかり、清水一寛、榊原隆次、丸岡弘	2017.7
8	装着着用下でのトレーニング効果	共著	第6回日本支援工学理学療法学会学術集会、北九州市	○井上和久、丸岡弘、原和彦	2017.9
9	Cardio-Ankle Vascular Indexを指標とした血管機能における心疾患重症度判定の有用性	共著	第52回日本成人病(生活習慣病)学会学術集会、東京	○小川明宏、清水一寛、寺山圭一郎、秋葉崇、土谷あかり、高橋真央、中神隆洋、清川甫、伊藤拓郎、丸岡弘、中川晃一、白井厚治	2018.1
10	CAVIを指標とした血管弾性機能の規定因子の検討	共著	第23回千葉県理学療法士学会、千葉市	○小川明宏、寺山圭一郎、秋葉崇、土谷あかり、清水一寛、高橋真央、中神隆洋、清川甫、伊藤拓郎、岩川幹郎、丸岡弘、白井厚治、中川晃	2018.3
(4)その他					
1	臨床能力を高めるためのフィジカル・アセスメント	単著	埼玉県臨床工学技士会誌,35:P.70-71	○丸岡弘	2018.3
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称		研究名、研究代表者・研究分担者の別		研究期間
1	埼玉県立大学奨励研究費(C)		虚血下肢が酸化ストレスにおよぼす影響(研究代表者)		2017.4~2018.3
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1)講義					
1	心肺系理学療法学	2017.4~2018.3	授業評価を基にした講義と実習内容の改善を行った		
2	腎代謝系理学療法学	2017.4~2018.3	授業評価を基にした講義と実習内容の改善を行った		
3	臨床心電図解析演習A、臨床心電図解析演習B	2017.4~2018.3	心電図を学ぶために工夫した演習と実習の実践		
4	理学療法症候障害論	2017.4~2018.3	内部疾患領域に関するグループ討議の実践(大学院博士課程)		
(2)演習					
1	卒業課題研究	2017.4~2018.3	学生主体による研究課題の実践(保健医療福祉学部)		
2	地域リハビリテーションⅡ	2017.4~2018.3	グループ討議・実習の実践		
3	神経障害理学療法実践テュートリアル	2017.4~2018.3	テュートリアル教育の実践・専門科目への展開		
4	内部障害理学療法実践テュートリアル	2017.4~2018.3	テュートリアル教育の実践・専門科目への展開		
5	循環系理学療法の臨床実践	2017.4~2018.3	デモンストレーションと実技指導によりわかりやすい授業の実践、学習到達目標を踏まえた実習の実践		
6	理学療法セミナー(OSCE1)、理学療法セミナー(OSCE2)	2017.4~2018.3	学外の臨床実習前における理学療法統合化の実践		
7	博士論文特別研究	2017.4~2018.3	院生主体による研究課題の実践(大学院博士課程)		
8	理学療法症候障害論演習	2017.4~2018.3	研究方法を学ぶために工夫した演習の実践(大学院博士課程)		
9	リハビリテーション学特別研究	2017.4~2018.3	院生主体による研究課題の実践(大学院修士課程)		
(3)実習					
1	内部障害理学療法学実習	2017.4~2018.3	授業評価を基にした講義と実習内容の改善を行った		
2	臨床教育実習Ⅰ、臨床教育実習Ⅱ、臨床教育実習Ⅲ(前半・後半)	2017.4~2018.3	学外の臨床実習を通じて、理学療法統合化の実践		
(4)論文指導					
1	学位(修士)論文指導	2017	指導教員:1名		

2	学位(修士)論文審査	2017	主査:1名
3	学位(博士)論文指導	2017	指導教員:3名
4	卒業課題研究指導	2017	指導教員:3名
(5)その他			
1	該当なし		
4. 社会貢献活動			
(1)講演会、研修会等の講師			
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ
1	循環器セミナー	埼玉県臨床工学技士会	臨床能力を高めるためのフィジカル・アセスメント
(2)国、自治体、財団法人等における委員等			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	日本心臓リハビリテーション学会	評議員、規約審査部会員	2011.7～
2	専門リハビリテーション研究会	評議員、倫理委員長	2011.7～
3	埼玉がんリハビリテーション研究会	世話人	2009.11～
4	埼玉内部疾患系リハビリテーション研究会	代表世話人	2010.8～
(3)ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
5. 学内運営(委員会委員)			
1	研究推進委員会委員		
2	共同実験管理部会(部会長)		
3	名誉教授審査委員		
4	地域専門職連携推進部会員		
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	心臓リハビリテーション学会優秀演題賞	心臓リハビリテーション学会	2017.9
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
	該当なし		